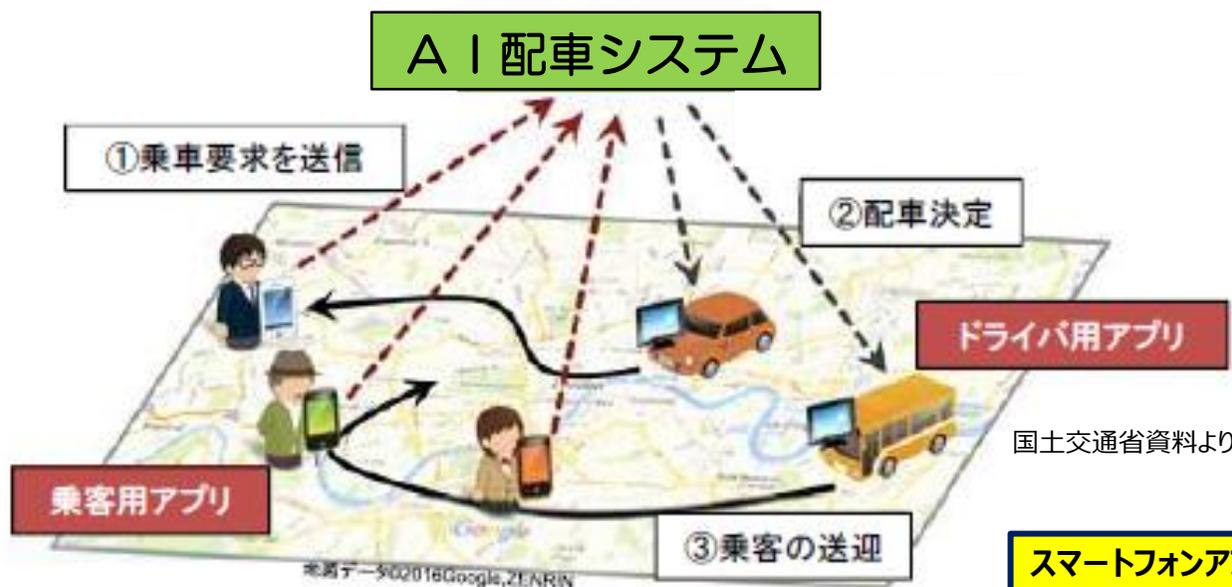


東淀川区におけるAIオンデマンド交通社会実験の実施について

令和7年6月
大阪市都市交通局

- 従来の定時定路線型ではなく、利用者の予約に対して、A Iによる最適な運行ルート、配車をリアルタイムに行う乗合輸送サービス
- スマートフォンアプリによる乗りたい時に希望区間の配車が可能



スマートフォンアプリ表示イメージ (Osaka Metro)

- ▶ タクシーと路線バスの中間的性質
(運賃はタクシーより安価だが、路線バスより高価)
- ▶ バス停間隔よりも極め細かく乗降場所を設定できるため、地域内移動を面的にカバーが可能
- ▶ 一定数の人が同時に移動 (乗合) しつつ、個人の移動ニーズに対応が可能



本市の 関わり方

- ▶ 大阪市域をフィールドとした社会実験の提案募集
- ▶ 事業に関しては、民間事業者の自主事業として実施（本市は公的負担を行わない）
- ▶ 社会実験以降も、地域公共交通ネットワークと調和させることを前提に、民間事業者による将来的な継続運行をめざして地域公共交通会議（関係者との調整機関）を主宰

令和2年度

提案募集

令和3年度

生野区/平野区

令和4年度

北区/福島区
生野区/平野区

令和5年度

北区/福島区
生野区/平野区

令和6年度～

継続運行(実装)



Community Mobility

運行エリア	北区/福島区
運行開始	令和4年4月～

※Community Mobilityは、6年度末で社会実験終了



Osaka Metro Group

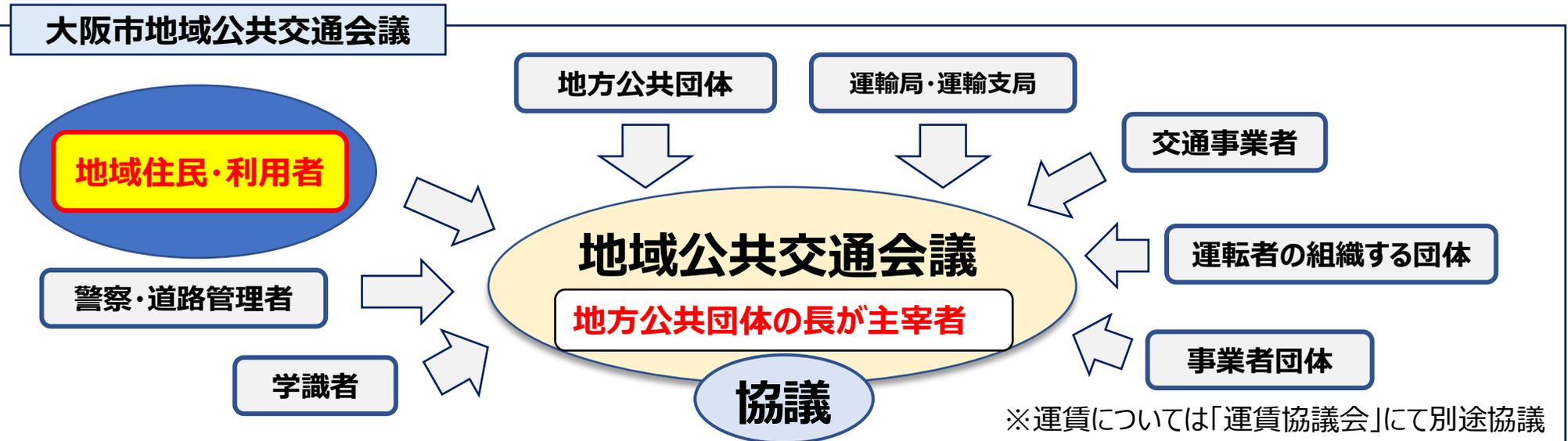
運行エリア	北区/福島区	生野区/平野区
運行開始	令和4年4月～	令和3年3月～

期間限定のオンデマンドバス (Osaka Metro Group)

森之宮エリア (R6.11～R7.10) 及び西区・港区エリア (R7.1～R7.10) において、期間限定のオンデマンドバスを運行

※イベントの輸送など短期間（1年以内）に限定した運行

- AI オンデマンド交通の社会実験を開始するには、大阪市地域公共交通会議で協議・議決が必要



- ・ AI オンデマンド交通は、区域を設定し、時刻表がなく、自由な経路で運行する形態
- ・ 協議内容は、**運行態様（運行区域の設定）、運賃、使用車両、運行時間帯など**

➡ 合意形成されれば、事業者は国へ許可申請し、社会実験開始

皆さんにお願いしたいこと

- ◆ **事業者による実施計画案策定への協力**
 - ・ 事業者が実施する地域への説明会に参加いただき、提案内容を聞き取るとともに、実施計画案策定に向けて意見をいただく
- ◆ **地域公共交通会議（年1～2回程度）の委員就任・出席**
 - ・ 本市が主宰する「地域公共交通会議」の委員（1名）に就任し、会議にご出席いただき、地域住民の意見を会議の場で反映
- ◆ **運行に向けた機運の醸成への協力**
 - ・ 乗降場所の特定への協力のほか、実際に使っていただくことで運行を継続 = **「乗って育てる地域交通」**

**「AIオンデマンド交通の社会実験に関する
民間事業提案の募集」
に対する応募提案の概要**

**大阪市高速電気軌道株式会社
(Osaka Metro)**

2025年6月

2 提案書 東淀川区

AI オンデマンド交通の社会実験に関する民間事業提案

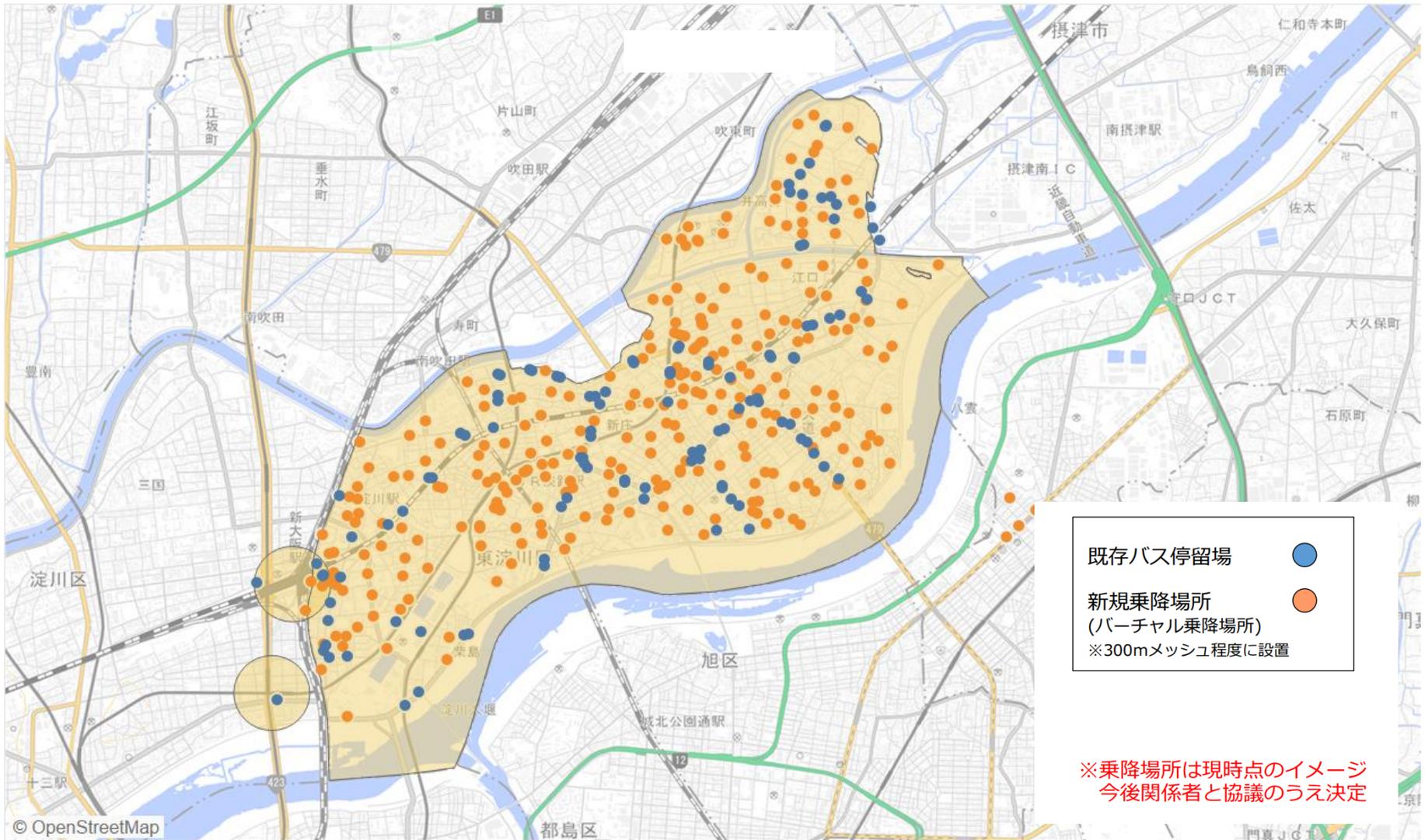
提案概要

提案日：令和7年3月18日

提案事業者	Osaka Metro Group
運行目的	地域を担う公共交通の持続可能性を高めるため、利用者ニーズに対応したよりきめ細かで効率的な交通手段を提供することで、地域の交通課題の解消や利便性を向上するとともに、新規需要を創出する
運行区域	東淀川区全域（一部東淀川区外交通結節点含む）
運行態様	区域運行（道路運送法施行規則第3条の3）
運行形態	予約のある停留所間を効率的に運行
使用システム	AI オンデマンド配車システム
運行時間帯	9時～19時（検討中）
予約受付方法	スマートフォンアプリ、公式サイトまたは電話
使用車両・乗車定員	① EV ワンボックス車両（車いす対応車両 運転席・助手席除き乗車定員 8 名） ② ワンボックス車両（通常車両 運転席・助手席除き乗車定員 8 名） ③ 小型EVバス車両（ノステップ車いす対応車両 運転席・助手席除き乗車定員 13～28名程度） ④ ワンボックス車両（車いす対応車両 運転席・助手席除き乗車定員 5 名）
車両台数	最大 14 台（①～④）
運賃	大人：210 円 小児：110 円 幼児：同伴者 1 名につき 2 名まで無料 （身体障がい者手帳・療育手帳の「旅客鉄道株式会社旅客運賃減額欄」の記載（第 1 種または第 2 種）により、運賃を割引） （精神障がい者保健福祉手帳（1 級または 2 級・3 級（本人が小児の場合に限る））により運賃を割引） オンデマンドバス デジタル定期 大人 5,000 円/月・エリア、9,000 円/月・2 エリア共通 ※他のモビリティと連携した割引制度・サブスクの導入を検討
運送事業者（予定）	OM タクシー株式会社、他バス・タクシー事業者（未定）
社会実験開始希望時期	令和 8 年 3 月以降開始希望 実験期間は 1 年間
障がいのある方や車いす利用者に対する考え方	・運行エリアに可能な限り車いす対応車両を配置（1 台以上）し、車いすでのご乗車に対応 ・精神障がい者保健福祉手帳により運賃割引を適用

2 提案書 東淀川区

東淀川区



3 (参考) 使用車両について

①EVワンボックス車両 (車いす対応・旅客定員 8 名)



②ワンボックス車両 (旅客定員 8 名)



③小型EVバス車両 (車いす対応・旅客定員13~28名程度)



④ワンボックス車両 (車いす対応・旅客定員 5 名)



4 有料乗降場所について

有料乗降場所の設置やガイドブック広告も、オンデマンドバスの大事な収入源になっています
オンデマンドバスのPRへの活用についても、ぜひご検討ください

オンデマンドバスを PRに活用しませんか？



オンデマンドバス活用3つのメリット

- 01 宣伝効果！**
ガイドブックや
アプリ掲載による
- 02 アクセス向上！**
迷わず目的地へ
従業員の利用も可能
- 03 地域貢献！**
地域における企業
イメージや企業価値の向上

ニーズに応じてサービスはアレンジ可能 担当者へご相談ください



新規乗降場所設置

自社のお近くに乗降場所を設置できます。

月額**22,000円**(税込)

※所定の条件を満たさない場合、設置不可となる場合があります。



ネーミングライツ

お近くの既存の乗降場所に自社名を入れることができます。

月額**11,000円**(税込)

※ネーミングライツ不可の乗降場所や入れ方の制限もありますのでお問合せください。

企業向けの
乗車証の販売も
可能です

さらに

ガイドブック広告&車内デジタルサイネージに掲出

地域に密着した効果的な広告手段。お客様とのつながりを深める絶好のチャンス。

詳細につきましては下記まで
お気軽にお問い合わせください

■ Osaka Metro・シティバスお客さまセンター
☎ 050-3355-8208 (8:00~20:00) 年中無休